

第5 回GPPN Student Conference への派遣学生募集要領

平成22 年9 月24 日

2010 年11 月19 日から20 日まで、コロンビア大学国際公共政策大学院（SIPA）を主催校として開催される、GPPN Student Conference に参加する学生を募集する。

1. 応募人数 合計10 名

2. 応募要件

- (1) 応募、及び派遣時点において、公共政策教育部に在学していること
- (2) TOEFL、又はIELTS 等の公式スコアにより、十分な英語力の証明ができること
- (3) 世界各国の学生との国際交流活動、ネットワーキングに意欲があり、またConference において英語でプレゼンテーション、または英語での討議に積極的に参加できる意欲があること
- (4) 原則として全日程に参加し、プログラム修了後に参加報告書を作成できること

3. プレゼンテーションのトピック

- a) Economic policies
- b) Sustainability and energy policies
- c) Development policies
- d) Social and Urban policies
- e) Global Governance and Security

注：各トピックの全容はリンクの [Call for Abstracts](#) PDFファイルで確認すること。

4. 応募方法

以下の書類をホームページからダウンロードし、E メールにて exchange@pp.u-tokyo.ac.jp まで送信すること。

- (1) [派遣申請調書](#)
- (2) [GPPN Application Form](#)
- (3) [Abstract様式](#)（上記のトピックで意欲のある者のみ）

※1 TOEFL等の英語力を証明する書類は、入学試験時以降のものを採用してほしい場合に限り、スキャンしたファイルを添付すること。

※2 それぞれ提出するファイル名の後に申請者の名前を追加してから送信すること。

5. 応募期間

- ・プレゼンテーション希望者：abstract 締め切り9月30日（木曜日）正午（必着）

・ディスカッションのみ希望者：締め切り10月8日（金曜日）正午（必着）
但し、プレゼンテーション希望者が10名に達した時点で応募は締め切る。

6. 選考・発表

募集受付終了後、国際連携委員会にて決定する。最終合格者の発表はEメールで本人に直接連絡する。合格者には教育部より旅費支給手続きに関する連絡を行う。

7. 諸経費・渡航手続き等

参加旅費の補助として一律106,280円を参加補助金として日本学術振興会の研究者海外派遣基金助成金（組織的な若手研究者等海外派遣プログラム）より支給する。航空券、ホテル、ビザ等渡航に関する手配は、派遣決定後各自の責任において行うこととする。査証申請が必要な場合（但し、日本国籍の場合は不要）は、申請経費は自費負担とする。また、食費は主催者プログラムに含まれていないものに関しては、原則自費負担とする。とくに、アメリカ入国には電子渡航認証システム（ESTA）が必要となるので注意すること。なお、宿泊についてはSIPA学生寮などに泊まることになる見込みなので、今後の情報を確認すること。

注記

本プログラムへの参加は学生の自主的判断によるものであり、公共政策学教育部の教育プログラムとはみなされない。よって、本プログラムに参加期間中に講義、演習等を欠席することになった場合、特段の措置は執られない。出席点がある場合等は、担当教員に事前に相談すること。派遣期間は11月18日から22日（21日現地発）の予定である。なお、参加補助金の振込日は、帰国後となることもあるので注意すること。